

株式会社テクノアスカ

秋の慰安旅

～山形旅行～

1 日目

最初に訪れたのは、米沢城下町の歴史と文化を楽しめる上杉城史苑。上杉神社を参拝したり、伝国の杜へ行き博物館を見学したりと、それぞれ自由に楽しい時間を過ごしていました。その後は、東光の酒造にて日本酒の造り方を見学。試飲コーナーでは、高級酒やコンテスト受賞酒まで様々な種類のお酒を試飲させていただく事ができ、それぞれお気に入りのお酒を見つけられていたようでした。



続いては高畠ワイナリーへ。ここでもデラウェアを初めてとする山形県産のぶどうから作られたワインを試飲。風味豊かなワインを味わうことができました。



2 日目

2 日目は山形県と宮城県を結ぶ山岳道路「蔵王エコーライン」を通って、蔵王岳にある火山湖「御釜」へと足を運びました。ここでは、エメラルドグリーン調の湖面や、蔵王にかかる雲海を見ることができた社員もいたようでした。蔵王観光の後は、山形の郷土の味を味わうことのできる「最上亭」で昼食を取り、次の旅先へ。



次ぎの旅先は、松尾芭蕉が「閑さや岩にしみ入る蟬の声」という句を詠んだ場所として有名な「山寺」。山肌の地形に沿って続く1015 段の石段を登りきった展望台からの景色は絶景でした。登

頂した後は、御朱印をもらったり、地元の名物であるさくらんぼソフトを食べたりする社員もいました。



3 日目

最終日のメインイベントは最上川芭蕉ラインの舟下り。ユニークなトークと舟歌で盛り上げてくれる船頭さんに連れられ約 1 時間の船旅へ出航。雄大な自然の中での舟下りは紅葉シーズンということもあり、船上からはとても綺麗な紅葉風景を楽しむことができました。



まとめ

素敵な景色や温泉で日頃の疲れを払拭し、山形名物を味わいつくした山形旅行。旅行中には部署を越えた社員同士の交流もあり、より一層社員同士の結束が高まったのではと思います。また次回の旅行を楽しみに、清々しい気持ちで明日からも仕事に取り組んでいきたいと思ひます。

～旅行中の食事～

1 日目



2 日目



3 日目

